



日本共産党

市議会議員

船橋ゆき子 活動No.6 ニュース

行政視察 報告

奈良県大和郡山市における 不登校対策総合プログラム



10月7日から9日にかけて、民生文教委員会で、滋賀県守山市（在宅医療・介護連携サポート）、大阪府高槻市（子育て総合支援センター）、奈良県大和郡山市（不登校対策）を行政視察しました。

大和郡山市の不登校対策について報告します。ちなみに大和郡山市は人口約8万8千人の城下町です。（蓮田は約6万2千人）。

【一人ひとりに応じた支援体制】

平成15年に「不登校児童生徒支援教育特区」の認定を国から受け、不登校の児童・生徒の社会的自立を支援するため、学科指導教室「ASU（アス）」が設置されました。

◆心の居場所づくり ◆豊かな体験活動 ◆進路保障等10項目の基本理念に基づいて運営されています。

平成17年度には、全国で初めて高校入試でASUの内申書が提出できるようになり、不登校による高校進学に不利がないよう配慮されています。

今年度ここに通っているのは小学

生3名、中学生16名の合計19名です。迎えるスタッフは教員が10名、指導主事が1名、カウンセラーが3名、大学生チューター（指導補助・相談相手）が4名となっています。

一人ひとりに応じた手厚い学習支援体制がとられ、卒業後の進路はほぼ全員が高校に進学しています。

【自発的意思で学ぶ子どもたち】

自分で計画を立て、学びたい学習に取り組む「チャレンジタイム」、自分を見つめ自己表現をする「あゆみタイム」など、特色ある教科に生き生きと取り組む様子が紹介され、本来の「教育」

とはなにか、考えさせられました。

（下の写真は不登校児童・生徒が通うASU）



歩行者が見えなくて危険です！

市民の暮らしをよりよくするために

10月24日の市政報告会で、参加者の皆さんから「制限速度を守らない車が多い」「宿の交差点で、以前死亡事故があった。歩車分離の信号にできないか」「自治会を脱退する人が多くて困る」等のご意見・ご要望が出されました。

その中で「黒浜沼より黒浜保育園に向かう道路から県道蓮田杉戸線へ車が出る時、歩行者を轢きそうになった。カーブミラーはあるが、歩行者が見えない」という指摘がありました。

担当の自治振興課にカーブミラーの新設を要望したところ、「業者を通して現在あるカーブミラーの角度を動かし、車と歩行者が見えるよう最大限調整する」と返事がありました。現在は歩行者も見えるようになっていきます。

お気づきの点がありましたら、お気軽にご要望をお寄せ下さい。



➡のミラーには車道は映るが、手前の歩道は全く映らなかった。左からの歩行者が死角になってしまう。

小児医療センターの現在地存続を!

10月14日、小児医療センターの現在地存続を求める連絡会が、上田知事あてに要望書を提出し、県担当者と懇談をおこないました。

患者家族と地元住民の願いとして

① 地元説明会の開催

② 小児の救急・入院医療施設を現在地に

③ 新都心の新病院のコンビニは、感染症予防

のため不特定多数が利用できないようにと要望しました。

患者家族からは「近くの病院では診てもらえない」「弱い子が多く、新病院のコンビニは不特定多数を対象にしないでほしい」などの切実な声が寄せられました。

現在地には医療型障がい児入所施設（6千㎡）が整備予定となっており、11月6日には施設の運営を担う「優先交渉権者」が医療法人社団 医鳳会（所沢市）に決定しました。



県担当者に要望書を提出（左端が船橋・埼玉県庁にて）

残りの土地（5万5千㎡）は併設施設として小児救急・入院の医療施設を整備してほしい。これからも声を届けていきます。

船橋ゆき子 11~12月の活動日誌

- 11 / 12 (木) 小児・障害メディカルセンター視察
(八王子小児病院跡地にできた施設)
- / 13 (金) 臨時議会
- / 14 (土) 黒浜そばまつり
- / 15 (日) 在宅医療推進フォーラム (パルシー)
- / 19 (木) 2016年度予算要望書を市長へ提出
- / 21 (土) 親子ふれあい村 (市役所)
- / 23 (月) 産業祭農業まつり (農トレセンター)
- / 27 (金) 12月議会開会
- / 28 (土) 蓮田マラソン
- / 30~12/4 平和のための戦争展・展示 (市役所)
- 12 / 3 (木) 議案質疑
- / 4 (金) 総務委員会<傍聴>
- / 5 (土) 平和のための戦争展・講演会
(中央公民館)
- / 7 (月) 民生文教委員会
- / 8 (火) 建設経済委員会<傍聴>
- / 10, 11, 14 一般質問
- / 18 (金) 12月議会閉会
- / 22 (火) 蓮田白岡衛生組合議会

ほっとひと息

(好評につき、今月号も)

桜 蓮子さんの川柳です)

- ・ 六人に 一人は鳴らす 貧しく感 (貧者の鐘)
- ・ 貧すれば どん尻近し 下4位 (貧困率先進34ヶ国中のワースト4位)
- ・ だれの子も 殺させません 叫ぶママ (戦争法に怒る母親)
- ・ 気前よく 勲章差し出す 安倍総理 (イラク戦指導の元米長官へ)

10/15「安保関連法に反対するママの会@埼玉 おしゃべり政治サロン」に参加しました

安保法制に反対している女性10名+子ども1名が集まりました。「関心のない人たちに広げるには」「投票率を上げるには」など、悩みを交流しながらアイデアを出し合いました。

共産党への要望として「もっとパリッとオシャレに活動してほしい。内容はいいものだから、伝える工夫をしてほしい」というご意見もいただきました。努力します!一緒に戦争法を廃止させるためにがんばりましょう!

(ママの会@埼玉のロゴマーク)



日本共産党黒浜支部・後援会

検索

船橋ゆき子のブログ

検索

9月議会の報告会
開きました。

10月24日(土)の午後、20名程(初めての方が3名)が参加してくれました。報告のあと、表面の下に記載したようなご意見・ご要望が出され、とても貴重な報告会でした。次回もお気軽に参加下さい。よろしくお願ひします。